

NST 研修プログラム

日本栄養治療学会教育認定施設
東京慈恵会医科大学附属病院
栄養サポートチーム

NST 研修プログラム

東京慈恵会医科大学附属病院

目次

東京慈恵会医科大学附属病院 実地修練について	2
研修目的と終了認定	2
研修カリキュラム	
1) 医師による講義及び見学	
2) 看護師による講義及び見学	
3) 薬剤師による講義及び見学	
4) 臨床検査技師による講義及び見学	
5) リハビリテーション科による講義及び見学	
6) 歯科衛生士による講義及び見学	
7) 臨床工学士による講義及び見学	
8) 管理栄養士による講義及び見学	
9) チーム医療のカンファレンス及びラウンド	
10) NST 症例検討	
研修内容	3
研修申し込み概要	4
研修費用	4
研修カリキュラム	5

東京慈恵会医科大学附属病院 実地修練について

東京慈恵会医科大学附属病院は、日本栄養治療学会認定(施設番号:10413389)のNST専門療法士実施修練教育施設となっており、院内外を問わずNST専門療法士受験のために実施修練を希望する者に対して教育プログラムを提供する。

研修目的と修了認定

このプログラムは、栄養サポートチーム専門療法士認定規程(日本栄養治療学会:令和 5 年 5 月 8 日改訂)に基づき、「臨床栄養法のために必要とされる患者との人間関係の確立を基盤とし、栄養学的専門知識を実際の臨床において発揮させるための技能を修得させること」を目的とする。

本プログラムは、日本栄養治療学会認定資格、栄養サポートチーム専門療法士認定規程に則って、40 時間以上のカリキュラムとする。

本プログラムにおいて 40 時間以上の研修を受け、修了要件を満たした者に対して、東京慈恵会医科大学附属病院NST研修修了者として認定し、日本栄養治療学会へ必要書類を提出する。学会承認後、審査結果通知とともに各修了者へ「臨床実地修練修了証」が発行、送付される。

(NST専門療法士の認定試験の受験資格)。

研修期間は研修初日から 6 日間とする。

*遅刻、著しく院内規程および一般的注意事項(服装、診療情報の取り扱い、患者と接し方等)が遵守できない修練者に対しては臨床実地修練修了認定および学会への必要書類提出はいたしかねます。その際の研修費の返金はいたしかねます。

研修内容

- ①栄養障害の例の抽出・早期対応(スクリーニング法)
- ②栄養薬剤・栄養剤・食品の選択・適正使用法の指導
- ③経静脈栄養剤の側管投与法・薬剤配合変化の指摘
- ④経静脈輸液適正調剤法の取得
- ⑤経静脈栄養のプランニングとモニタリング
- ⑥経腸栄養剤の衛生管理・適正調剤の法の指導
- ⑦経腸栄養・経口栄養のプランニングとモニタリング
- ⑧簡易懸濁法の実施と有用性の理解
- ⑨栄養療法に関する合併症の予防・発症時の対応
- ⑩栄養療法に関する問題点・リスクの抽出
- ⑪栄養管理についての患者・家族への説明・指導
- ⑫在宅栄養・院外施設での栄養管理法の指導
- ⑬その他
 - 各部署とNST の関わり
 - その他チーム医療との連携
 - 修了ミーティング

研修申し込み概要

他施設から東京慈恵会医科大学附属病院にて NST 実地修練を希望される場合、以下の手続きが必要です。

1) 貴施設からの公文書

患者ケアに関して実践的な内容も含まれております。そのため、NST 研修を受けていただくには、貴施設長から当院長宛に公文書（及び個人情報に関する誓約書）が必要となります。

2) 4 種感染症の抗体価検査結果証明証

麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎の 4 種感染症の抗体価が陰性であった項目についてはワクチン接種を受け、その証明証も必要となります。

3) 免許証の写し

各職種の免許写し(A4 サイズ)の提出が必要です。

4) 問い合わせ先

東京慈恵会医科大学附属病院 栄養部

担当 高橋 理美(NST 専任管理栄養士)

TEL 03-5400-1200 内 5353

E-mail j-nst@jikei.ac.jp

その他

○ 持ち物: 白衣、筆記用具、印鑑、氏名章

着替えは、ロッカーを使用していただきます。

○ 集合場所・時間 実習初日: 中央棟地下 2 階栄養部 8:30 まで

2 日目以降: 実施修練カリキュラム参照(当日配布) 9:00 まで

研修費用

25,000 円

研修カリキュラム

担当	時間	内容
NST 医師	2.0	栄養管理のプランニングとモニタリング、症例検討
看護部	4.0	看護の役割、栄養スクリーニング、経腸・経管栄養の実際、在宅での栄養
薬剤師	3.0	薬剤業務、静脈・経腸栄養、経管投与
臨床検査技師	2.0	栄養指標・各種検査について
リハビリ科（医師・PT・ST）	2.0	リハビリ科業務、嚥下食総論、嚥下食訓練
ソーシャルワーカー	0.5	社会保険制度について
歯科（歯科医師、歯科衛生士）	1.5	口腔衛生管理
感染対策部 医師	1.0	抗生剤の適正使用と副作用、衛生管理 重症患者の栄養管理
臨床工学士	2.0	輸液・栄養ポンプ、透析栄養管理
管理栄養士	14.0	栄養部業務、緩和栄養、栄養スクリーニング & アセスメント、病棟栄養管理 栄養概要、栄養指導見学
チーム医療	9.0	NST カンファレンス・回診
検食	成人食、高カロリープリン	